



当別の味“ブランデリィ”に11品

10月28日 ふれあい倉庫

当別町を代表する食品11品が認定されました。

町内は米、小麦を中心に100種類以上の農産物を栽培する食材の宝庫。この食材を利用した地域ブランドの第1回目の認定とあって、会場には100名を超える関係者が集まり、認証品の試食がありました。

そばアイスや米団子、豆菓子から納豆など、いずれもスーパーで売られている食品とは一味違い、参加者は「飽きのこない自然な味が、当別らしい」とブランド品の認定を喜んでいました。



第1回キッズ運動会!

10月31日 総合体育館

町子育てサークル連絡会が中心となって「当別町キッズ運動会」が開催されました。

外出する機会がない、子育ての話をする仲間が近くにいない保護者たちの交流の場になればと初めての企画で、「親子ハイハイ・だっこ競争」や障害物競争「よーいドン」など工夫された種目が行われ、保護者56名と子ども62名の118名が参加しました。参加者は「今日初めて話ができただけの人もいて、知り合いを増やすきっかけになればいいと思います。」と話していました。



各賞の受賞でやる気と自信を!

11月10日 当別小学校

当別小学校(菊地秀夫校長)で、書道コンクール、絵画展、標語コンクールなどの文化部門や、スポーツ少年団の戦績の優秀者が発表され、お互いの健闘を讃えました。北海道教育委員会主催による「ネットラブル根絶!メッセージコンクール」で奨励賞を受賞した星川璃奈さん、「北海道学び推進月間」の標語で最優秀賞の向井雄馬くんには、北海道石狩教育局長より賞状が授与されました。向井くんは「今後も応募していきたい。」と自信を深めていました。